

第3学年 道徳科(人権)学習指導案

1 主題 自他を認めて

2 主題設定の理由(省略)

3 ねらい 自分や友達のよさに気付かせ、自分も友達も大切にしようとする態度を育てる。

4 指導計画

(1)これまでの学習

・学級活動「チーム名を考えよう」……………|時間

・道徳科「楽しいな学校」……………|時間

・道徳科「泳げた二十五メートル」……………|時間

(2)現在の学習

・道徳科「うれしく思えた日から」……………|時間(本時)

(3)これから学習

・道徳科「ともだち」……………|時間

・学級活動「友達へのメッセージ」……………|時間

5 本時の学習

(1)目標 友達が気付いた自分のよい所を紹介し、友達から大切な存在だと思われていることに気付かせ、自分も友達も大切にしようとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値	B-(5)相互理解、寛容
-------------	--------------

(2)普遍的な学習のテーマ 仲間づくり

(3)展開

学習活動	指導上の留意点
1 本時の学習課題をつかむ。	<input type="radio"/> 教材を範読し、本時の学習課題をつかませる。 「ぼく」はどうして変わることができたのだろう
2 「ぼく」の気持ちの変化について考える。	<input type="radio"/> 自分には何の取り柄もないと思っていた「ぼく」が、友達や家族の声をきっかけに、自分のよい所に気付き、自信をもつことができたことをおさえる。① <input type="radio"/> 友達のよい所を伝え合い、自分にもよい所があることに気付かせる。
3 友達が気付いた自分のよい所について話し合う。	<input type="radio"/>
4 本時の学習を振り返る。	<input type="radio"/> 学習したことを振り返り、自分も友達も大切にしているこうとする意欲を高める。②

(4)評価

・「ぼく」が、友達や家族の言葉によって、自信をもつことができたことを理解することができたか。

(知識的側面)①

・自分にも友達にもよい所があることに気付き、どちらも大切にしようとする意欲をもつことができたか。

(価値的・態度的側面)②